

赤潮情報第44号

（八代海：シャットネラ属警報 解除）

（八代海：マーガレフィディニウム sp. 笠沙型警報 解除）

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

八代海に発令していた赤潮警報を解除します

本日、県が調査したところ、警報を発令していたシャットネラ属、マーガレフィディニウム sp. 笠沙型（旧名：コクロディニウム sp. 笠沙型）は確認されませんでした。

また、注意報を発令していたカレニア ミキモトイも注意報基準値を下回りました。

現在、プランクトンは確認されないかまたは、極めて少ない状況であり、今後も同様の海況が続くことが予想されることから、八代海に発令していた赤潮警報を解除します。

「警報解除基準値」

プランクトンの名称	警報(注意報)発令日	注意報基準値
シャットネラ属	令和8年（2026年）6月16日 赤潮情報第18号	5細胞/ml
マーガレフィディニウム sp. 笠沙型	令和8年（2026年）8月14日 赤潮情報第39号	100細胞/ml
カレニア ミキモトイ※	令和8年（2026年）8月14日 赤潮情報第39号	100細胞/ml

※カレニア ミキモトイの警報は発令されていません。

※数字は水深0m、2m、5m、10m層の海水1mL当たりのはカレニア ミキモトイの細胞数です。

×印は、全ての採水層(0m、2m、5m、10m)でシャットネラ属、マーガレフィディニウム sp. 笠沙型、カレニア ミキモトイが0細胞の調査点です。

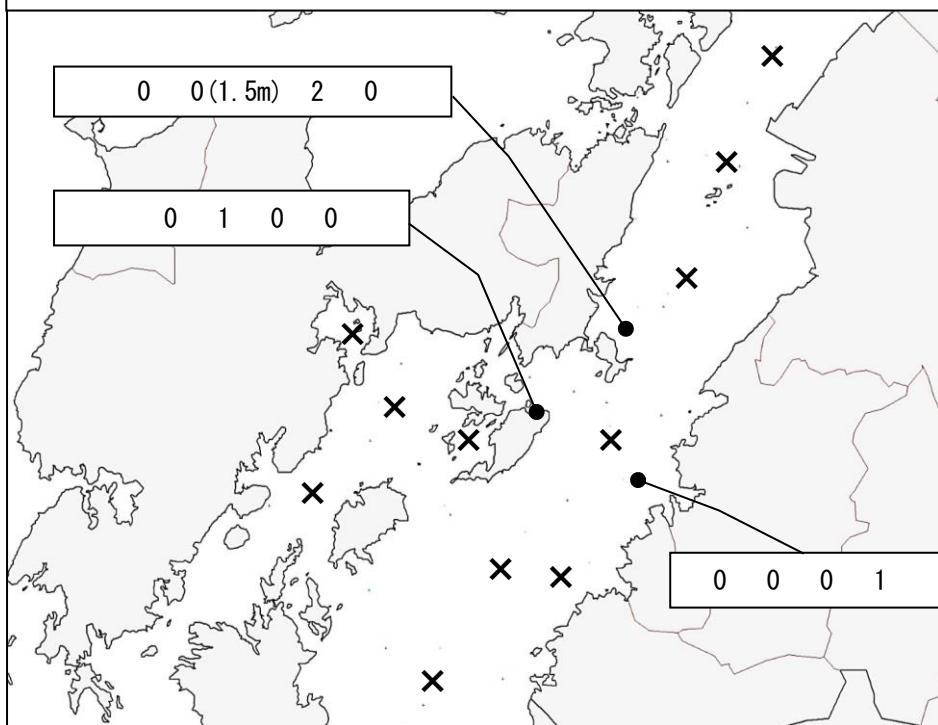
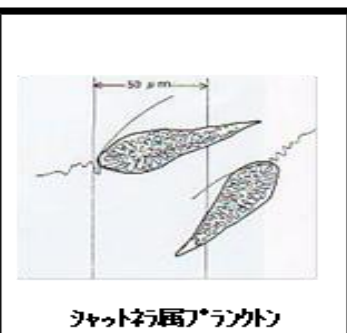
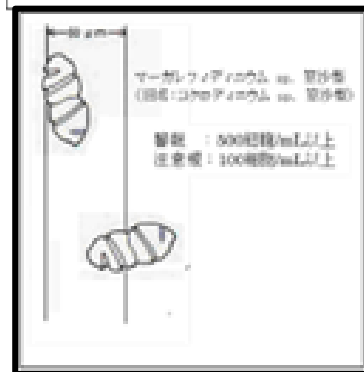


図 赤潮発生海域



・警報細胞数： 10細胞/mL
・注意報細胞数： 5細胞/mL



・警報細胞数： 500細胞/mL
・注意報細胞数： 100細胞/mL

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/264971.html>

赤潮ネット https://akashiwo.fra.go.jp/public/distributionInit.php?qkaiku_id=1

赤潮情報
ホームページ

赤潮ネット

